

令和2年度下半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内容
東京オリンピック・パラリンピックレガシー創出事業	<p>◆オランダ連携事業 オランダオリンピック委員会・スポーツ連合(NOC*NSF)とオンライン会議を実施。今後の連携や、あだちスポーツコンシェルジュの課題について意見交換を行いました。また、2021年まで連携事業の延長に合意しました。</p> <p>■3自治体合同ミーティング 【実施日】12月15日、1月15日 【参加団体】NOC*NSF、日本スポーツ振興センター(JSC)、足立区、江戸川区、西東京市</p> <p>■個別ミーティング 【実施日】11月25日、2月25日、3月31日 【参加団体】NOC*NSF、JSC、足立区</p>
	<p>◆スペシャルクライフコート 障がいの有無に関わらず、誰もがスポーツを楽しむことができるバリアフリー対応の多目的コートです。オランダの伝説的なサッカー選手であるヨハン・クライフ氏が設立した「ヨハン・クライフ財団」のサポートを受けて開設しました。また、開設日にはオランダ王国大使、全権公使を招いて完成記念式典を開催しました。 【開設日】11月1日 【場所】総合スポーツセンター</p>
	<p>◆オランダ選手への寄書・応援メッセージ動画 花畑地域の小学校、特別支援学校の児童・生徒が、これまで来日したオランダの選手やスタッフに向けてオランダ国旗に応援メッセージを寄せ書きし、スペシャルクライフコート完成記念式典でオランダ王国大使に手渡しました。また、応援メッセージ動画を作成し、オランダオリンピック委員会・スポーツ連合に送りました。 【参加校】 寄書: 小学校5校、特別支援学校2校 動画: 小学校5校、中学校3校、特別支援学校2校</p>
	<p>◆チューリッププロジェクト 区の花、またオランダを象徴するチューリップを育てて、オランダを応援するチューリッププロジェクトを花畑地域の小中学校、特別支援学校で実施しました。 【実施期間】12月～4月 【参加校】小学校5校、中学校3校、特別支援学校2校</p>
学童保育室運営事業	<p>学童保育室整備計画の見直し及び令和3年4月に開設する民設学童保育室の開設準備を行いました。</p> <p>◆区内33地区における学童保育室ニーズの最新動向を踏まえ「足立区学童保育室整備計画」を令和2年度版として見直しました。</p> <p>◆令和3年度4月開設に向けて、千住西、千住桜木・河原町、関原地区に誘致した民設学童保育室の開設準備を進めました。</p>

令和2年度下半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内容
子育てサロン事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆「家でもできる、プロが教える読み聞かせのコツ」の動画を2本作成し、動画deあだちで放映しました。</li> <li>◆「家でもできる、プロが教える読み聞かせのコツ」の動画周知のチラシを作成し、保健センターや保育施設等を通じて、乳幼児がいる世帯に配布しました。</li> <li>◆子育てサロンPRのぼり旗を作成し、商業施設等内および単独型子育てサロンに設置しました。</li> <li>◆3か所の子育てサロンで、保護者が15分くらい子どもと離れて、ホッと一息つくコーナーを設置しました。</li> </ul>
ワーク・ライフ・バランスの推進事業	<p>多くの企業が取り組めるよう分野別認定を取り入れた足立区独自の「ワーク・ライフ・バランス推進企業」認定制度において、新規に認定された企業に対して、認定式を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆認定式：12月10日</li> <li>◆認定企業数 36社</li> </ul> <p>男性の育児参加を促進するために募集したイクメン・イクジフオトコンテストの授賞式を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆授賞式：12月19日</li> <li>◆応募総数306作品</li> <li>◆受賞作品8作品（区長賞1作品・区民賞1作品・副区長賞2作品・優秀作品賞4作品）</li> </ul>
こども未来創造館事業	<p>ジャパンフェスタでは、青森のねぶた師がリモート講師を務めた「ねぶたdeライト制作教室」を実施し、子どもたちが日本の伝統文化に触れる体験をしました。</p> <p>また、まるちたいけんドームでは、はやぶさ2の凱旋に合わせて、プロジェクトメンバーの講演会を実施し、区外からも多くの来場がありました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆利用者 158,351人 （10月～3月※西新井文化ホール分（15,950人）含む）</li> </ul>
文化・読書・スポーツ活動協創推進事業	<p>【文化分野】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆おはじきサッカー 子どもから大人まで誰もが楽しめる「おはじきサッカー」の体験会を区内学習センターで月2回実施しました。 下半期 体験人数 499人</li> <li>◆日本文化再発見事業 名作絵本を題材とした演劇・生演奏・読み語りの組み合わせ公演を、シアター1010の劇場で上演し、子育て世帯に生の芸術体験を提供しました。 来場者 180人</li> </ul> <p>【読書分野】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆区立図書館での特集展示 読書や図書資料への関心を高めてもらう一環として、防災や健康等の区の関係所管と連携したテーマや、お正月やひなまつり等の各図書館が時事に合わせて設定したテーマに関する本の展示を行いました。 特集展示の実施回数 1,077回（令和2年度の延べ回数）</li> </ul>

令和2年度下半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内容
文化・読書・スポーツ活動協創推進事業	<p>【分野連携】</p> <p>◆3分野連携事業(「ちよいスポ」「ちよいカル」「ちよい読み」) 主に20～40歳代の子育て世代を対象として、「読書×スポーツ」「読書×文化」といった「文化」「読書」「スポーツ」の連携により、各々の施設利用者が異なる分野への関心・行動につながる働きかけを行うことで、新たな分野に親しむ人を増やす取組を実施しました。</p> <p>実施内容 図書館内でのバランスボールを使った軽運動や簡単なストレッチ 図書館前スペースを活用した工作・アロマ体験 など</p> <p>実施期間 令和2年11月～令和3年1月</p> <p>実施場所 地域学習センター6か所(伊興・興本・江北・舎人・花畑・保塚)</p> <p>実施回数 324回</p> <p>参加人数 3,267人</p>
文化・読書・スポーツ活動協創推進事業	<p>【スポーツ分野】</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により様々なイベントが中止や延期となるなか、総合型地域クラブでは運動・スポーツの普及や地域コミュニティの醸成のため、フットサル、卓球、ファミリーテニス、ビーチボールバレーといったプログラムを開催しました。また、一流アスリートの競技を身近に観戦することができる機会の提供として、関東女子フットサルリーグin足立を開催しました。</p> <p>◆総合型地域クラブ 地域コミュニティ事業 興本倶楽部外5クラブにて実施 総事業数 19事業 総参加者数 2,246人</p> <p>◆関東女子フットサルリーグin足立 開催日 11月28日 会場 総合スポーツセンター 参加者 68人</p>
ひとり親家庭総合支援事業【ひとり親家庭交流事業(サロン豆の木)】	<p>ひとり親家庭の親子を対象に、日々の相談をしたり様々な体験ができるイベントや講座を実施しました。</p> <p>サロン豆の木</p> <p>◆開催期間 10月～3月 第1・2・4土曜日 梅田地域他</p> <p>◆実施回数 18回</p> <p>◆参加世帯数 延べ89世帯203人</p> <p>スペシャルサロン豆の木～いちご狩り体験</p> <p>◆開催期間 1月</p> <p>◆実施回数 3回</p> <p>◆参加世帯数 延べ65世帯161人</p>
あだちスマイルママ&エンジェルプロジェクト(ASMAP)の推進事業	<p>妊娠届出時のアンケートから支援が必要な妊婦を把握し、保健師等が訪問・電話等により支援を実施しました。また、出産後には赤ちゃん訪問、3～4か月児健診を実施することにより、切れ目のない支援を行いました。</p> <p>◆特に指導・支援が必要と判断した妊婦に対し、保健師が訪問した実人数 202人</p> <p>◆こんにちは赤ちゃん訪問延べ人数 2,033人</p>

令和2年度下半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内容
ユニバーサルデザイン推進事業【評価対象外】	<p>◆「足立区ユニバーサルデザイン推進計画(2019年度～2025年度)」に基づき、令和元年度に実施した個別施策について、自己評価及び評価部会による評価を行いました。</p> <p>◆令和2年度においても各担当部署で上記計画の年度別計画に基づき、個別施策を実施しました。</p>
教育政策管理事務【小学校図書館支援員派遣】	<p>民間事業者の専門的なノウハウを活用し、学校図書館の環境整備、読書活動の推進など、教員と連携しながら、学校図書館の活用充実にに向けた支援を行いました。</p> <p>◆実施校 小学校全69校</p> <p>◆支援回数 週2回 6時間/1回 (令和3年3月31日現在)</p>
教育政策管理事務【中学校図書館支援員の配置】	<p>中学校全35校の図書館に学校図書館支援員を配置し(各校1人)、図書の整理をはじめ、学校図書館だよりの発行、調べ学習のサポートなどにより、生徒の学習や読書活動の充実にに向けた環境づくりに取り組みました。</p> <p>◆中学校 図書館支援員 35人 (令和3年3月31日現在)</p>
学力向上対策推進事業【そだち指導員配置】	<p>小学校全校に指導員を配置し、3・4年生を対象に別教室で個別指導(国語・算数)を行い、つまずきの早期解消を図りました。</p> <p>◆そだち指導員 小学校 76人(令和3年3月31日現在)</p>
学力向上対策推進事業【学力定着指導員配置】	<p>学校経営や児童・生徒の学力向上等教育政策課題の解決に向けた取り組みに関して指導、助言を行いました。</p> <p>◆学力定着指導員 11人(令和3年3月31日現在)</p>
学力向上対策推進事業【教科指導専門員配置】	<p>児童・生徒の基礎学力定着には教員の指導力向上が不可欠であるため、経験豊富で教科指導に秀でた専門員が小・中学校を巡回し、指導・助言を行いました。</p> <p>◆教科指導専門員 小学校46人 中学校35人(令和3年3月31日現在)</p>
学力向上対策推進事業【英語チャレンジ講座】	<p>中学1年生前期で英語への苦手意識が生じ始めた生徒を対象に、つまずきと苦手意識の早期解消を目的とし、民間教育事業者を活用して、日本人・外国人講師による補習を行いました。</p> <p>◆参加登録者 404人</p> <p>◆全8回:各校日本人レッスン5回、外国人レッスン3回(50分×2コマ=100分/1回)実施</p> <p>◆実施校数 中学校全35校</p>

令和2年度下半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内容
<p>学力向上対策推進事業 【数学チャレンジ講座】</p>	<p>中学1・2年生を対象に数学のつまずきの解消を目的とした講座を実施し、学力の定着と学習意欲の向上に役立てました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆参加登録者 941人</li> <li>◆全5回(100分/1回)実施</li> <li>◆実施校 中学校全35校</li> </ul>
<p>学力向上対策推進事業 【英語マスター講座】</p>	<p>一定レベル以上の英語力があり、かつ英語を学ぶことへの強い興味・関心と、自らの英語力向上への高い意欲を有する中学生を対象に、オンライン英会話を活用して英語4技能(「聞く・読む・話す・書く」力)を伸ばすための委託事業を実施しました。</p> <p>また、講座終了後には力試しを目的として福島県のブリティッシュヒルズで2泊3日の国内プチ留学体験を実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のためオンラインでの交流となりました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆講座参加生徒 87人 (オンライン交流参加者 36人)</li> <li>◆月・水・金曜日の3コースを設定</li> <li>◆月曜・水曜コースは21回、金曜コースは22回実施</li> </ul>
<p>学力向上対策推進事業 【英語4技能調査実施】</p>	<p>新学習指導要領において、バランスよく育成することが求められる英語4技能(聞く・読む・話す・書く)を適切に評価するため、4技能調査を実施し、英語の力を身に付けるための授業改善に役立てました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆実施校 区内中学校35校</li> <li>◆受検者 中学2年生4,066人</li> </ul>
<p>学力向上対策推進事業 【小中連携事業】</p>	<p>小学校から中学校への円滑な移行と児童・生徒の学力定着のために、各中学校区を単位とした連携校が授業研究や交流活動などに取り組みました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆実施校 全小・中学校</li> <li>◆全連携校グループで平均各2回程度実施</li> </ul>
<p>学力向上対策推進事業 【足立はばたき塾】</p>	<p>家庭の事情などにより塾等の学習機会が少ないが、成績上位で学習意欲が高く、将来の夢の実現に向けて難関高校等への進学を目指す、中学3年生を対象にした、難関高校等受験対策講座を民間教育事業者を活用して実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆参加生徒数 59人</li> <li>◆定期講座(土曜日実施) 21回を予定通り実施</li> <li>◆日曜講座(日曜日実施) 5回を予定通り実施</li> </ul>
<p>学力向上対策推進事業 【英語教材作成支援ツール】</p>	<p>生徒の英語への抵抗感をなくし、英語力をアップさせるため、NHK「基礎英語」「ラジオ英会話」で使用された対話文や音声を利用して教材を作成するツールを導入し、教材作成等に活用しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆実施校 中学校全35校</li> </ul>

令和2年度下半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内容
<p>学力向上対策推進事業 【大学連携事業】</p>	<p>教員の指導力向上および児童・生徒の英語力向上とその英語力の発揮に向け、明海大学との協定に基づく連携事業を展開しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆大学教授による中学校授業改善支援</li> <li>◆大学教授による小学校外国語活動アドバイザーの育成支援</li> <li>◆大学教授による教員英語指導力向上リーダーの育成支援</li> <li>◆中学生と留学生の交流学習事業の実施(1校)</li> <li>◆小学生が大学を訪問し留学生たちと交流する明海大学あけみ英語村(2校)</li> <li>◆日本語指導のための教員研修</li> <li>◆英語マスター講座修了生を対象としたスピーチ・プレゼンコンテスト(希望者7人)</li> </ul>
<p>学校の指導事務 【生活指導員配置】</p>	<p>適切な学習環境の確保・向上を図るため、希望する中学校を対象に生活指導員を配置し、生徒の生活面を支援しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆中学校生活指導員 30校 33人 (令和3年3月31日現在)</li> </ul>
<p>学校の指導事務 【部活動指導員配置】</p>	<p>足立区立中学校における教員の勤務負担軽減と部活動の充実を図るため、希望する中学校を対象に部活動指導員を配置し、生徒の部活動を支援しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆部活動指導員 26校 32人 (令和3年3月31日現在)</li> </ul>
<p>学校の指導事務 【副校長補佐配置】</p>	<p>副校長の勤務負担軽減を図るため、希望する小・中学校を対象に副校長補佐を配置し、服務管理や調査対応等の業務を支援しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆副校長補佐 62校 62人 (令和3年3月31日現在)</li> </ul>
<p>学校の指導事務 【スクール・サポート・スタッフ配置】</p>	<p>足立区立小・中学校における教員の勤務負担軽減を図るため、希望する小・中学校を対象にスクール・サポート・スタッフを配置し、児童・生徒への指導や教材研究等に注力できる体制を整備しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆スクール・サポート・スタッフ 14校 14人 (令和3年3月31日現在)</li> </ul>
<p>学校の指導事務 【いじめSOSクリアファイル作成】</p>	<p>いじめ防止の更なる啓発を図る目的で全児童・生徒に対してクリアファイルを配付しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆配付数 約53,000個 (令和3年3月に配付)</li> </ul>
<p>学校の指導事務 【キャリア教育支援事業】</p>	<p>児童・生徒の望ましい勤労観や職業観を育てるためのキャリア教育に関する取り組みを支援することを目的として、希望する小・中学校の対象学年児童・生徒1人あたり2,500円までの予算を配付しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆実施対象 小学4年生から中学3年生まで</li> <li>◆実施校 小学校 14校、中学校 3校 (令和3年3月31日現在)</li> </ul>

令和2年度下半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内容
学校の指導事務 【あだち日本語学習ルーム 新設】	主に外国籍等の中学生への日本語指導を充実させるため、区内小学校に日本語学習ルームを設置しました。 ◆令和2年度指導実績 29人
学校の指導事務 【弁護士委託費用】	主に学校で発生した事故等の対応のため、弁護士委任契約を締結し、示談交渉・調停・訴訟対応等を行いました。
教育課題解決への取組事務 【よりよい学校生活と友達づくりのためのアンケート調査事業】	よりよい学校生活と友達づくりのために、学級集団の状況に関する児童・生徒への実態調査を行い、調査結果から児童・生徒の潜在的な不満・不安を把握し、安定した学校経営を計画的に行うよう努めました。 ◆実施校 全小中学校(小学校69校、中学校35校) ◆実施対象 小学3年生から中学3年生まで
学校の指導事務 【日本語適応指導講師】	外国籍等児童・生徒への対応のため、小・中学校へ日本語適応指導講師を派遣し、日本語の習得を支援しました。 ◆令和2年度指導実績 171人
幼児教育振興事業	◆幼児教育研修 教育・保育の質の向上のため、区内保育従事者、小学校教員を対象とした研修(一部オンデマンド)を実施しました。 【実施回数】 年間合計 69回 【参加者延べ】 年間合計 3,734人 (3月31日現在) ◆幼保小連携活動 子どもたちの円滑な小学校への就学及び教員・保育者間の相互理解に向けて、就学前施設と小学校間での職員交流研修を実施しました。 また、映像等を介して子どもたちの交流活動に取り組みました。(新型コロナの影響で、体験給食は中止) ◆家庭への啓発活動 家庭での子育てのポイントをまとめたリーフレット(足立っ子すくすくガイドリーフレット、あだち幼保小接続期カリキュラム家庭版)を就学前施設に在籍する新年度5歳児の保護者に配付しました。 ◆足立っ子すくすくガイドの改訂 平成29年の保育所保育指針等の改定を受けて、足立っ子すくすくガイド改訂版を作成し、保育の質の向上のため区内保育従事者及び小学校へ配付しました。
放課後子ども教室推進事業	地域の方々の協力により、小学校施設(校庭や教室など)を活用し、児童の放課後の安全安心な居場所を提供しました。 ◆実施校 小学校67校(令和2年度未再開2校あり) ◆実施延日数 4,537日 ◆実施延人数 156,397人 ※新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言発出(令和3年1月7日)に伴い、36校(令和2年度未再開2校は除く)の放課後子ども教室は休止しました。

令和2年度下半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内容
自然教室事業	<p>宿泊による自然教室を中止し、小学5・6年生を対象に、自然や文化に親しみ体験をする、日帰りの一日自然体験教室を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆小学5年生 69校実施</li> <li>◆小学6年生 51校実施</li> </ul> <p>※小学5年生の一日自然体験教室は、緊急事態宣言の延長により、18校が実施することができませんでした。</p>
育英資金事業	<p>育英資金緊急対策(新型コロナウイルス感染症関連)で「返済猶予」「特別貸付」「免除条件付緊急貸付」の募集を行い、利用者を決定しました。なお、募集期間は5月18日から12月15日まで(報告は下半期分の実績のみ)。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆返済猶予 2人</li> <li>◆特別貸付 15人</li> <li>◆免除条件付緊急貸付 21人</li> </ul> <p>育英資金貸付及び奨学金返済支援助成の募集を行いました。</p> <p>育英資金貸付</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆応募人数 大学生等51人</li> <li>◆採用人数 大学生等51人</li> </ul> <p>奨学金返済支援助成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆応募人数 高校分22人 大学分74人</li> <li>◆採用人数 高校分20人 大学分60人</li> </ul> <p>就学援助の準要保護世帯として認定されており、高等学校等へ進学が決定している中学校3年生の保護者へ、高等学校等入学準備助成金を支給しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆支給件数 1291件</li> </ul>
小・中学校給食業務運営事業【おいしい給食の推進】	<p>「パワーアップ！家族や友だちが元気になる給食」をテーマとした給食メニューコンクールを実施し、小中学校の上位入賞者各5組を表彰しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆応募総数 4,884作品</li> <li>◆表彰式 10月26日</li> </ul> <p>児童・生徒の食に関する意識や、食べる意欲の向上を図るため、小中学校全校で普段より長い給食時間の確保や食育に取り組む「もりもり給食ウィーク」を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆実施期間 1月18日～22日</li> </ul>
家庭的保育事業【保育ママPR用動画作成委託】	<p>保育施設への入所希望者に対して、PR動画を作成し、情報発信しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆【待合スペースでの動画放映】 令和2年10月中旬～令和3年3月末まで</li> <li>◆【動画deあだち】 再生回数約8,300回</li> </ul>



令和2年度下半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内容						
<p>認証保育所等利用者助成事業 【認証保育所(管内・管外)、その他認可外保育施設等】</p>	<p>幼児教育・保育の無償化開始に伴い、認証保育所利用者に対する保育料負担軽減及び認可外保育施設利用者に対する保育料の補助を実施しました。</p> <p>◆令和2年10月～令和3年3月の実績</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認証保育所 延べ5,987人／278,572千円</li> <li>・認可外保育施設 延べ740人／27,026千円</li> </ul>						
<p>保育士確保・定着対策事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆保育士等住居借上げ支援事業補助金 保育事業者が保育士等の職員用宿舎として住居を借上げた場合に、借上げに要した費用の一部を補助しました。(717人)</li> <li>◆保育士奨学金返済支援事業補助金 奨学金を利用して保育士資格を取得し、区内の保育施設等に勤務する常勤保育士を対象に、奨学金の返済にかかる費用の一部(補助限度額10万円/年度)を補助しました。(233人)</li> <li>◆保育従事者永年勤続褒賞 成績優秀な永年勤続者(保育士5年・10年、家庭的保育者10年・20年)に対し褒賞を行い、保育従事者の意欲向上、保育事業に対する社会的評価の向上に努めました。</li> </ul> <p>【褒賞対象者】</p> <table border="0"> <tr> <td>保育士</td> <td>5年82人</td> <td>10年20人</td> </tr> <tr> <td>家庭的保育者</td> <td>10年14人</td> <td>20年 2人</td> </tr> </table>	保育士	5年82人	10年20人	家庭的保育者	10年14人	20年 2人
保育士	5年82人	10年20人					
家庭的保育者	10年14人	20年 2人					
<p>私立保育園施設整備助成事業</p>	<p>西新井保育園、ナーサリースクールいずみ大谷田の改築等に伴い、建設費用の助成を行いました。令和3年度以降に工事が完了し、令和4年度以降に新園舎での保育を開始する予定です。</p>						
<p>保育施設整備事業</p>	<p>小規模保育施設1園の新規開設に伴い、内装工事費等に係る費用を助成しました。その結果、19人分の定員増を実現しました。</p>						

令和2年度下半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内容
体験学習推進事業	<p>大学と連携し、未就学児、小・中学生と大学生等との交流や学習意欲向上を図る体験活動、高校生以上の方を対象にしたボランティア養成講座を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆動画放映によるふれあい動物教室(小) 3校 358人参加</li> <li>◆Zoom配信による自然体験教室(小) 1回 78人参加</li> <li>◆オンデマンド de 夢の体験教室(小) 1回 233アクセス</li> <li>◆オンデマンド de 科学・ものづくり体験教室(小) 2回 185人参加</li> <li>◆Zoom de 体験！一日大学生(中) 1回 31人参加</li> <li>◆non face to face type のびのびプレイデイ(未) 1回 309人参加</li> <li>◆音楽教育支援活動(未・小・中) 36校 17,735人利用</li> <li>◆アートボランティア講座(高以上) 1回 13人参加</li> </ul> <p>小・中学生を対象に、日本の伝統文化に触れながら、学習意欲向上を図る体験イベントを実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆「光る一手！三手詰の詰将棋を作ってみよう！(小)」を実施 参加者21人 (新型コロナの影響で「あだち子ども将棋大会(小)」は中止)</li> <li>◆「クイズdeチャレンジ！百人一首(小・中)」を実施 参加者1,928人</li> <li>◆百人一首の練習用「きまり字かるた」の配布 97校(希望校)計317セット (新型コロナの影響で「あだち子ども百人一首大会(小・中)」は中止)</li> </ul>
家庭教育推進事務	<p>「早寝・早起き・朝ごはん」を推進するとともに、保育園、幼稚園等の保護者の子育て学習、交流等の仲間づくり活動の支援や、毎月の家族ふれあいの日の取り組み、子育てアドバイザー連絡会の活動を支援することで、家庭教育の充実を図りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆「早寝・早起き・朝ごはん」カレンダー配布(年間) 158園(区立保育園・こども園、私立保育園、私立幼稚園・こども園、認証保育所)</li> <li>◆「早寝・早起き・朝ごはん」4週間チェックブック配布(区内小学校1年生)</li> <li>◆子育て仲間づくり活動(年間) 参加団体 4団体 参加者 147人</li> <li>◆家族ふれあいの日 年間利用者 延べ40,484人</li> </ul>
発達障がい児支援事業	<p>教育・保育施設等から小学校・中学校までスムーズな情報の引継ぎを目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆相談しやすい窓口 相談受件数 712件</li> <li>◆支援の継続 就学移行プログラム試行実施 6校 感染症予防対策のため中止</li> <li>◆特性に応じた支援の充実 未就学機関への訪問支援回数 150回 小、中学校への訪問支援回数 65回(小学校42回・中学校23回)</li> </ul>
教育相談事業 【不登校対策支援事業】	<p>各学校における不登校児童・生徒への取り組みを支援するため、登校サポーターを派遣し、家庭へのお迎えや学校での別室登校の対応を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆登校サポーター 68人</li> <li>◆対象児童・生徒 211人</li> </ul>

令和2年度下半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内容
養育困難改善事業【児童虐待対策等】	要保護児童の早期発見・支援のネットワーク会議や講座を実施しました。 ◆要保護児童対策地域協議会(地区連絡会議) 535か所送付(書面開催) ◆子育て交流講座(完璧な親なんていない) 6人参加 ◆イライラしない子育て講座 39人参加